



# 学校便り

## 長崎市立日見中学校

第19号

令和5年12月15日

文責 校長 山本

### 【生徒会役員選挙】

12月7日(木)、日見中の次期リーダーを決める生徒会役員選挙が行われました。候補者の皆さんは、現生徒会役員の思いを受け継ぎ、日見中をもっと盛り上げたい、全校生徒が充実した学校生活を送ることができるように頑張りたいと、堂々と発表しました。そんな立候補した皆さんに頼もしさを感じ、生徒会が今後ますます期待が持てると実感したところでした。



### 【講演会】

12月8日(金)、長崎市幸町に建設中の「長崎スタジアムシティ」を手掛けるジャパネットから、リージョナルクリエーション長崎の小曾根研吾様を講師にお迎えし、スタジアムシティプロジェクトの概要や今後の展望等についてお話を伺いました。長崎市出身の小曾根さんは、長崎のために何かしたい、長崎に住む人を幸せにしたい、そんな思いからこのプロジェクトに参加したのだそうです。小曾根さんは、このプロジェクトを成功させることで日本中をワクワクでつなげたい、スタジアムが完成して終わりではなく、20年後も30年度も変わらずずっと残り続けるスタジアムになってほしい、と思いを語ってくれました。



長崎の人口が減っていき、福岡や東京いろいろな都道府県に上京した長崎県民に、少しでも戻ってきてほしい、働いてほしい、休みの日に遊びに来てほしい、そんな想いがとても伝わってきました。5つも施設ができるなんてとても驚いたし、長崎にこんなすごいものができるんだと、とても感動しました。  
(1-1 小田 柚月)

ひとつのことをやるとしたら、その後、またその後のことまで考えて、やる意味があるかを考えていけるようにしたい。自分がやりたい職業に就けたら、やりたかったという気持ちをぶつけて、小曾根さんのように気持ちを伝えていきたい。  
(3-2 左村 都之助)

### お礼の言葉

来年開業予定のスタジアムシティや地域創生への取組について詳しく教えていただき、スポーツを通して長崎がもっと盛り上がることを想像して、完成をとっても楽しみにしています。私たちは、昨年、ジャパネット創業者である高田明さんのお話から、「今を生きるつもりにならず今を生きる」などたくさんのお話をいただきました。そのときに、「スポーツで愛をとか言っても、地域の皆さん、自治体の皆さんと一緒に手をつないで頑張っていけないとできない。長崎から世界を元気にするんだ。」とおっしゃっていたのを思い出しました。高田さんの地元長崎への大きな愛を感じ、私たちも長崎市民としての誇りを持って、地元のためにできることを考えたいと感じました。今日のお話で、現在、人口が減少している長崎での地域創生の大切さがわかりました。また、スポーツ、商業、子育てなど様々な観点から長崎を盛り上げようとしていてすごいと思いました。今日のお話を生かして、今後の学校生活や勉強をより頑張って自分を磨き、地元のために貢献できるようになりたいと思います。  
(3-2 福田 隼大)

### 【おめでとうございます！】

「税についての作文」  
長崎税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞  
3年 中山 叶乃華さん

### ＜インフルエンザ流行警報発令中＞

学校では、インフルエンザが流行しています。2学期も残り1週間。全員そろって終業式を迎えられるよう、皆さん、うがい・手洗い・マスク・換気をして、感染を予防しましょう。